

2022年2月14日

八代市  
西日本電信電話株式会社 熊本支店

デジタル技術を活用した“スマートシティやつしろ”の推進に関する  
連携協定の締結について  
～未来へつなぐウェルビーイングライフの実現へ～

八代市（市長：中村 博生）と、西日本電信電話株式会社熊本支店（支店長：朝倉 順治、以下、NTT西日本）は、八代市の「デジタル社会の実現に向けた八代市基本方針」に基づき、ICT等のデジタル技術を活用し、地域課題の解決とサービスの効率化・高度化を図り、「安全・安心で持続的に発展するまち“スマートシティやつしろ”」を推進することを目的として、連携協定を締結いたします。

なお、NTT西日本と熊本県内の自治体との協定締結は熊本県、熊本市、合志市及び長洲町に次いで5例目となります。

### 1. 協定締結に至った背景

八代市は、過去の震災や豪雨災害の経験、コロナ感染拡大への対応、昨今の社会全体のDX化の動き等を踏まえ、「デジタル社会の実現に向けた八代市基本方針」に基づき、市民への情報提供の推進や情報通信基盤の整備などによる市民生活の向上、ICT等の先端技術を活用した市民サービスの充実に取り組んでいます。

NTT西日本は、「ソーシャルICTパイオニア」を目指して、地域社会における様々な課題に対して最適なICTを活用して解決していくことを事業ビジョンに掲げ、これまでに培った知見や最新の技術を活かし、地域社会の活性化、持続的発展を支援しています。

このような背景のもと、デジタル技術を活用した地方創生を推進するために、行政サービスの向上及び地域産業の振興等、地域課題の解決に相互に連携しながら取り組むことについて両者が合意し、今回の連携協定を締結する運びとなりました。

### 2. 主な連携内容

「デジタル社会の実現に向けた八代市基本方針」に定める3つの方向性（方向性1：地域課題の解決、方向性2：行政サービスの変革、方向性3：協働と連携によるデジタル社会の実現）に基づき、以下のテーマについて重点的に検討、実施します。また、これらを下支えするために情報通信基盤の拡充及び情報リテラシーの向上に取り組めます。

- (1) 安全・安心なまちづくり
  - (2) 行政サービスの効率化・高度化
  - (3) 教育ICTの利活用の推進
- ※1：連携協定イメージ（別紙1のとおり）  
※2：重点テーマに関する取組概要（別紙2のとおり）

### 3. 今後の展開

今回の連携協定締結を契機として、NTT西日本がこれまで培ってきた知見や技術力を活かし、ICTを活用した様々な課題解決事例の共有や実証事業の検討・実施を通じて、八代市民のウェルビーイングライフの実現を目指します。

**【本件に関する報道機関からのお問合せ先】**

八代市総務企画部 デジタル推進課 担当：坂本  
TEL：0965-33-4103  
NTT西日本熊本支店 事業推進室 担当：中尾  
TEL：096-272-9090